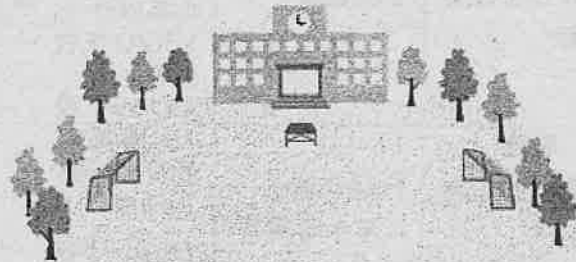


# 校長室だより

11月号

## ☆運動会朝からのグラウンド整備ありがとうございました。

学校に到着し、教頭とグラウンドの状態をみて、愕然としておりましたが・・・早朝から、CS、地域、PTAの方々にお手伝いいただきありがとうございました。みなさんのご協力で、思っていたよりも早くグラウンド



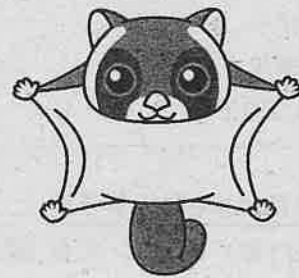
を整えることができました。重ね重ねお礼申し上げます。また、スムーズに運動会を運営できましたこと保護者様のご理解とご協力感謝いたします。

その後、子どもたちもよく頑張ったと思います。応援の声、大変よく出ました。どの競技・演技もとてもよくかつ一生懸命取り組めていました。校長として、とても子どもたちを誇らしく思います。また、大勢の方に見ていただける日曜日に開催できたこと、本当に良かったです。

子どもたちは、この運動会に取り組むことで大きく成長できました。2学期は、修学旅行、校外学習、マラソン大会など行事がまだまだあります。しっかり取り組むことで仲間とともに、さらに伸びていってほしいと願っています。

## ☆フクロウの巣、ムササビの巣

10月23日(月)に、バードレスキュー協会の村濱さんとトモロスさん、校長でフクロウの巣とムササビの巣のチェックを行いました。両方の巣ともムササビが入っており、どうも常時利用しているようでした。フクロウの巣の方は、今後、フクロウが様子を見に来たりすれば、ムササビと入れ替わるようですが、どうなるでしょうか・・・。



調査中、アオゲラ(キツツキ)の木をたたく音や鳴き声が聞こえてきたり、大きなどんぐり(クヌギの木)があつたり自然豊かな森です。今度、森林イン

ストラクターでトモロスの柳原さんから5年生が森林のことについて、教えていただきます。本校の自然のことも活用して教えていただけるようです。楽しみです。



## ☆10月の高学年の詩より

最近、カラスが群れて本校の周りに多いなと思い、学校の中や周りに柿の木が3本あり、たくさん実をつけています。(おそらく渋柿です。)口にくわえているカラスも見かけたので、この季節いい餌場になっているのでしょう。また、子どもたちがいない時間には、芝生に広がりミミズや虫を食べているようです。人に悪さをする様子はないです。今月の高学年の詩は「かきの実」ですが、一連に「空は一日、青くすみ、青く、青くすみ、からすの群れが、ゴマをまいたように飛ぶ。」という表現があります。まさにそのような光景です。子どもたちが休み時間に出ていくときには、カラスもグラウンドからは去っていくので、あまり見ることはないかもしれませんが・・・



また、カラスはたくさん集まると時々悪さもするので不気味な感じがしますが、古来、ヤタガラスは日本の神話に登場し、神様にまつられることもあり、サッカー界ではシンボルになっています。(見かけだけの判断はいけませんね。)

## ☆がんばランナ～がはじまりました。

長休みに、グラウンドを子どもたちが走ります。マラソン大会や冬へ向けての体づくりです。最初はしんどいですが、回数を重ねるごとに、子どもたちのスピードも上がってきます。感じていたしんどさも変わってきます。取り組むことで自分の成長が分かるようになります。一生懸命取り組み、自分自身の体のことを客観的に見つめ、寒さに負けない体を作ってほしいものです。

